

南原中だより

米沢市立南原中学校

学校通信

2018. 8. 22

今年も三匹のカエルを育てよう！

今年の夏はとても暑い日が続き、各地で熱中症や水不足の話題がなされました。また、日本への台風の接近も例年の夏より多く、その進路も多様で西日本の豪雨と共に大きな被害を全国にもたらしました。こうした中、皆さんと元気に二学期のスタートを切れることをとてもうれしく思います。

さて、二学期は様々な行事があり、自分を試す学期でもあります。そこで皆さんに、育ててほしい三匹のカエルのお話を今年もします。

一匹目は「かんガエル」です。どんな時でもじっくり考え、自分の考えをたくさん人に伝えてほしいと思います。今年の生徒会目標は「感謝を心に」です。チャレンジウィークや学年行事などの体験学習、体育祭や文化祭などの各種行事の取り組みを通して、最後の南中生として、地域の方々やかけがいのない家族、友人との触れ合いを大切にし、様々なことに思いを馳せ、じっくり考える機会を大切にしてほしいと思います。



二匹目は「ふりカエル」です。勉強でも様々な行事でも、振り返った時に前の自分より成長していることに気づくことが大切です。その成長の一つ一つが、竹の節のように強くしなやかな柔軟性を皆さんに与えてくれることでしょう。

三匹目は「まちガエル」です。一度間違えると、次からは気を付けることができると思います。「失敗は成功の母」です。間違えることで身につくこともあります。失敗を繰り返したからこそ、その度に改良し成功する力となるのです。間違えることが悪いのではなく、間違いから学ぶことが大切なのだと思います。ですから、どんどん間違っていていいのです。それを自分の人生の成功への糧にしていきましょう。



皆さんには今年も、「かんがえる」「ふりかえる」「まちがえる」ことを大切に、自分を思い切って試してほしいと思います。皆さんの二学期のさらなる成長を楽しみにしています。

(二学期式辞より)